

I 単元名 おいしくそだて わたしの野さい

II 単元の指導構想

1 学習指導要領に示されている指導目標及び内容

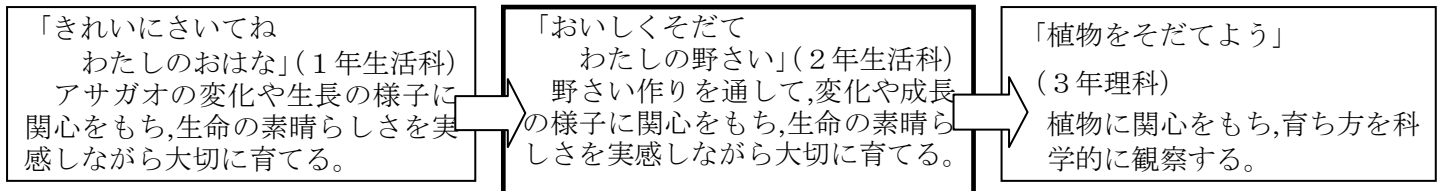
指導目標

- ・自分と身近な動物や植物など自然とのかかわりに関心をもち、自然のすばらしさに気付き、自然を大切にしたり、自分たちの遊びや生活を工夫したりすることができる。【内容（7）】
- ・身近な人々、社会及び自然に関する活動の楽しさを味わうとともに、それらを通して気付いたことなどを、言葉、絵、動作、劇化などの方法により表現し、考えることができる。【内容（8）】
- ・身近な人々、社会及び自然とのかかわりを深めることを通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活することができる。【内容（9）】

2 単元について

<p>〈教材について〉</p> <p>子どもたちは、1年生の生活科の学習で、アサガオなどの花の栽培活動を継続して行うことを通して、生命のすばらしさに気付き、親しみをもちながら大切に育てていこうとする学習を経験してきている。また、学習指導要領においては、生命の尊さや自然事象について体験的に学習することが一層重視されている。</p> <p>これらを踏まえ、本単元では、長期的に育てられる野菜、成長の様子や変化がはっきりと見取ることができる野菜、そして子どもたちにとって身近で馴染みのある野菜であるミニトマトを1人1鉢で育てることとする。また、学年園には、子どもたちが育てたい野菜をグループごとに育てていく。</p> <p>学習活動中は、対話を位置づけながら野菜に合わせて世話の仕方を工夫したり、成長の喜びを共有したり、友達と協力して育ていくようにしていく。</p>	<p>〈目指す子どもの姿〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野菜の収穫を楽しみにしながら、植物の変化や成長のようすやそれらと自分とのかかわりに関心をもち、継続的に栽培活動を行うことができる。 ・野菜の成長に合わせて世話の仕方を工夫することができ、野菜の成長の喜びや発見を友達と共有することができる。 ・野菜の栽培活動を通して、身近にある家庭菜園や畑に興味をもったり、普段の食生活に関心をもったりすることができる。 	
	<p>〈単元の目標〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な植物の栽培活動に関心をもち、自分たちの成長と重ね合わせながら植物に愛着をもち、継続的に育てることができる。 ・野菜に合わせて世話の仕方を工夫したり、野菜の成長の変化や様子で気付いたことを、様々な方法で表現したり、伝え合う活動を行ったりすることができる。 ・身近な植物には、生命があることや日々成長していることに気付くとともに、栽培にかかわる自分や友達のよさに気付くことができる。 	<p>〈単元の評価規準〉</p> <p>○植物の変化や成長の様子やそれらと自分とのかかわりに関心をもち、継続的に栽培活動を行うことができる。【関・意・態】</p> <p>○野菜に合わせて世話の仕方を工夫したり、野菜の変化や成長の様子を楽しみながら観察し、それらを表現したりすることができる。【思考・表現】</p> <p>○野菜の変化や成長の様子に気付いたり、野菜の生命の素晴らしさを実感したりすることができる。また、栽培にかかわる自分のよさや友達のよさに気付くことができる。【気付き】</p>
<p>〈復興教育（教育的価値）との関連〉</p> <p>1 生命や心について【いきる】②自然と共存 野菜の栽培活動を通して、自然の素晴らしさや自然の恵みに感動する心と畏敬の念をもち、自然と共に生きることができる。</p> <p>2 人や地域について【かかわる】⑧家族のきずな 野菜の栽培活動を通して、家族に頑張っていることを伝えたり、野菜の収穫を共に喜び合ったりすることで、家族の絆を深める。</p> <p>3 防災や安全について【そなえる】㉑ 身を守り、生き抜くための技能 野菜の栽培活動を通して、食物の大切さを実感し、非常時でも食物を大切にしながら生き抜いていく心構えを育てる。</p>		

3 学習の系統（関連と発展）



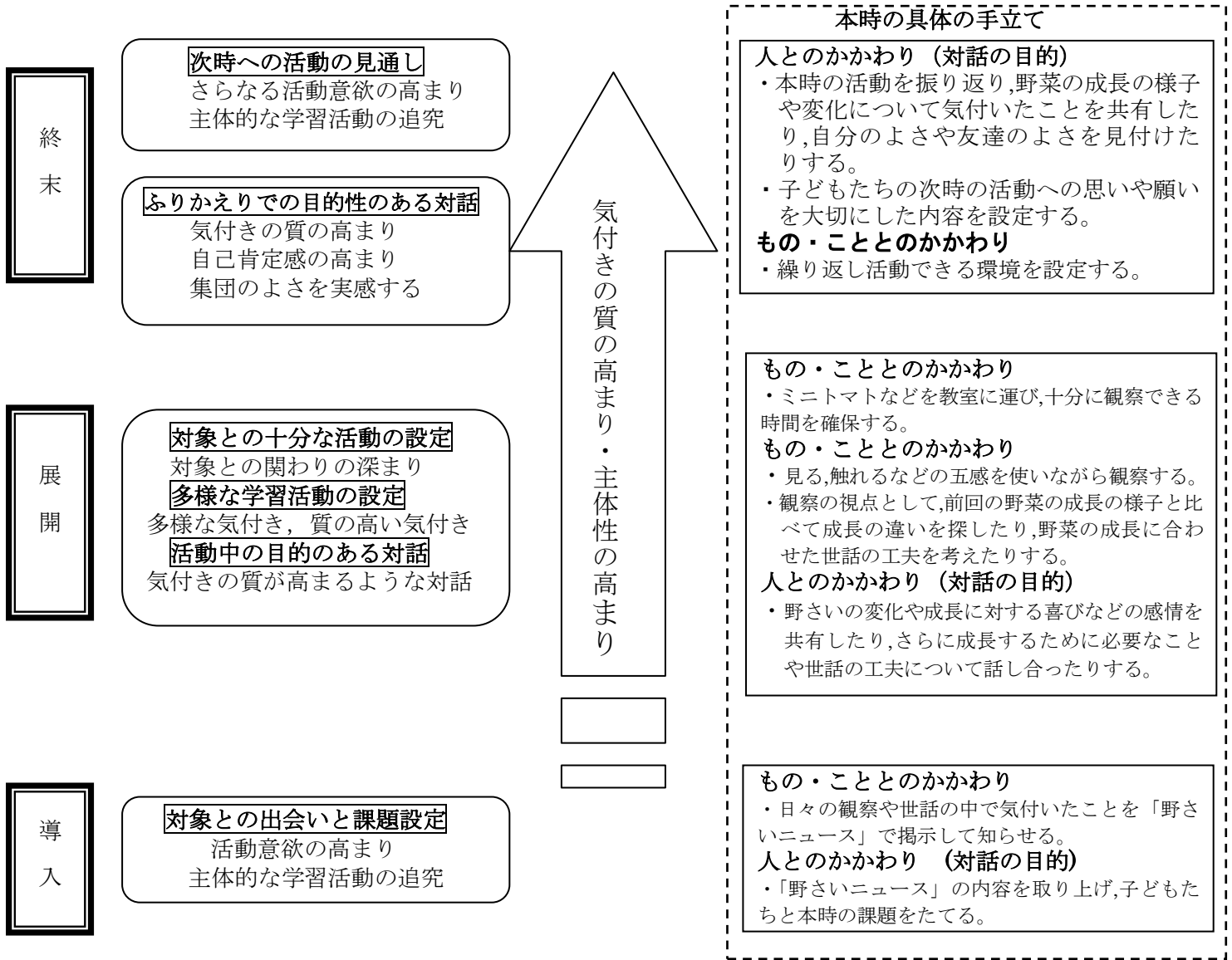
4 指導計画及び評価計画

小単元	時	おもな学習内容と 評価規準（重点としたい項目）	研究の手立てと内容 【◇手立て1 □手立て2】	指導上の留意点
野さいを育てよう (4,5月)	1 ～ 5	○アサガオを栽培したことを栽培した経験をきっかけに,植物を育てることについて話し合い,育てたい野菜を考える。 ○育てたい野菜の世話の仕方などについて,図鑑や本で調べたり,栽培について詳しい人に聞いたりする。 ○野菜作りに詳しい方々と一緒に苗植えを行い,アドバイスなどをいただく。 【評】野菜の収穫を楽しみにしながら,野菜の栽培に関心を持ち,自主的に調べ学習や栽培活動を行おうとしている。【関・意・態】	□野菜を栽培するという学習活動との出会いに必然性をもたせる。 ◇野菜を育てるという思いや願いを明確にしたり,野菜を育てるために必要なものや栽培方法などの情報を交換したり,共有したりする。	○育てることができそうかどうかを子どもたちが調べたり,聞いたりしながら,野菜を決定することができるように,方向付けを示して支援する。
野さいのせわをしよう (5月)	6 ・ 7	○休み時間などを使いながら,継続的に世話をし,気付いたことや自分の思いなどをまとめ,「野さいニュース」を作り,友達や野菜作りに詳しい方,家族に伝える。 ○野菜の成長に合わせて世話の仕方を工夫する。 【評】野菜の生長や変化に気付き表現したり,野菜に合わせて世話を工夫したりすることができる。【思考・表現,気付き】	□野菜と繰り返しかわる。 □野菜に直接かわる学習活動 □思考を深める多様な学習活動	○活動中の子どもの気付きを教師がしっかりと見取り,気付きを認めたり,問い返したり,子ども同士の気付きを関連づけたりしながら気付きを広げていく。
野さいのせわをしよう (6月)	8 (本時) ・ 9	○休み時間などを使いながら,継続的に世話をし,気付いたことや自分の思いなどをまとめ,「野さいニュース」を作り,友達や野菜作りに詳しい方,家族に伝える。 ○野菜の生長に合わせて世話の仕方を工夫する。 【評】野菜の成長や変化に気付き表現したり,野菜に合わせて世話を工夫したりすることができる。【思考・表現,気付き】	◇自己内対話や,野菜と自分,身近な人々と自分との対話が生まれる場の設定。	
野さいをしゅうかくしよう (7月)	10 ・ 11	○夏野菜を中心に熟している野菜を収穫する。また,野菜の成長や収穫の喜びを「野さいニュース」を通して,友達や野菜作りに詳しい方,家族に伝える。 【評】収穫の喜びなどを身近な人に伝えたり,栽培活動を通して自分のよさなどに気付いたりすることができる。【思考・表現,気付き】	□野菜に直接かわる学習活動 □思考を深める多様な学習活動。 ◇自己内対話や,野菜と自分,身近な人々と自分との対話が生まれる場の設定。	○継続してお世話をしてきた自分のがんばりを認めることができるような声がけをしていく。
しゅうかくをいわおう (7月)	12 ～ 13	○これまでの世話のことや成長の様子などを振り返りながら,「野さいニュース」をまとめ,友達と交流する。 【評】野菜ニュースを通して,気付きを友達と交流することができる【思考・表現】	◇活動を振り返り,栽培についての気付きや自分や友達のよさなどの気付きを全体で共有する。	○野菜の成長と自分の成長を実感できるようにする。また,お世話になった方々への感謝の気持ちをもたせるようにする。
はたけにおれいをしよう (8月)	14 ・ 15	○野菜の実以外のものを工夫して活用し,最後まで野菜の生命を大切にしたり,使用した畑を片づけたりする。 【評】お世話になった野菜や畑を,感謝の気持ちで最後まで大切に使用する。【関・意・態】	◇最後まで野菜や畑とかわり,自分の生活の中での栽培に対する思いや願いをもたせたりする。	○野菜の栽培活動に達成感をもたせ,今後も栽培にかかわろうとする思いを大切にしていける。

III 本時の指導構想

1 本時の指導

<p>本時のめざす子どもの姿</p> <p>野菜に愛着をもってかかわりあい、野菜の成長の様子や変化に気付くことができる子ども。</p> <p>主体的に野菜の成長に合わせた世話を考えようとする子ども。</p>	<p>本時のめざす授業像</p> <p>野菜の観察に視点を与え、野菜の変化や成長の様子から進んで多様な気づきを生み出す授業。また野菜の成長に合わせた今後の世話の仕方を課題として、解決にむけた対話を行う授業。</p>
---	---









2 本時の目標

育てている野菜を観察する中で気付いたことや自分の思いを伝えあい交流することを通して、野菜の変化や成長を喜び、これからどのように世話をしていきたいかを考えることができるようにする。

3 本時の評価規準

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気づき
植物の変化や成長の様子やそれらと自分とのかかわりに関心をもち、継続的に栽培活動を行うとしている。	野菜の成長に合わせて世話の仕方を工夫したり、野菜の変化や成長の様子を楽しみながら観察し、それらを表現したりしようとしている。	野菜の成長の様子や変化に気付いたり、栽培にかかわる自分のよさや友達のよさに気付いたりしている。

4 本時の展開

	学習活動と予想される子どもの思いや気付き	時間	研究にかかわる具体的な手立てや支援
導入	<p>1 本時の課題をつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常の野さいの様子を話し合う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>大きくそだった やさいのことを みんなに つたえよう</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今までの成長の記録や野さいニュースを振り返り、成長や変化しているところをみつけたいという気持ちを高める。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>野さいがそだってきたよ。どのぐらい大きくなったのかな。野さいの先生にもつたえたいな。</p> </div> 	5	<p>もの・こととのかかわり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日々の観察や世話の中から生まれてきた、野さいに対する気付きを「野さいニュース」に掲示し知らせる。 ・ 来週に野菜の先生がくることを確認する。 <p>人とのかかわり 本時の課題にむけた対話</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「野さいニュース」の内容を取り上げ、子どもたちと本時の課題をたてる。
展開	<p>2 対象との十分な活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 目、鼻、手を使って観察することを確認する。 ・ 観察の視点「1ヶ月前の野さいの成長の様子と比べる」、「野さいの成長に合わせた世話を考える」をもとに観察を進める。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>ぼくのミニトマトの実は、はじめはすごくちいさかったのに、ビー玉ぐらいになったよ。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>わたしの実も大きくなってきたよ。でも、まだ3個だけしか実がないよ。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>そうだね。でも、花がたくさん咲いているから、これから実がどんどん増えると思うよ。肥料をあげないとね。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>なるほど。野菜の先生が、実がついたら肥料をあげようねっていていたね。</p> </div> </div>	30	<p>もの・こととのかかわり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ミニトマトなどを教室に運び、十分に観察できる時間を確保する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>もの・こととのかかわり 「比べる」「探す」「試行錯誤する」 学習活動</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 観察の視点として、1ヶ月前の野さいの成長の様子と比べて、成長の違いを探したり、野さいの成長に合わせた世話を考えたりしながら観察する。・子どもの気付きを、たとえる学習活動などを用いて、気付きを実感できるように声がけする。 <p>人とのかかわり (対話の目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 野さいの成長に気付き、喜びを共有する。 ・ さらに成長するために必要なことや世話の工夫について話し合うようにする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの気付きに対する効果的な声がけや働きかけを行う。
終末	<p>3 本時の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分と野さいとのかかわりの中での振り返り、それらを伝えあい交流することで、気付きを自覚化したり、高めたりする。 ・ 本時の活動について振り返る。 ・ 次時の活動について確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>野菜の先生に、実が大きくなったことをつたえたいな。肥料のことも聞きたいな。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>〇〇くんと同じくらいに実がそだっているよ。うれしいな。水やりをがんばって、もっとたくさん実ができるといいな。</p> </div> 	10	<p>人とのかかわり (対話の目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 野さいの成長の特徴に気付き、さらに生長するために必要なことや世話の工夫について全体で共有できるようにする。 <p>人とのかかわり (対話の目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 活動を振り返り、自分のよさ、友達のよさに気付く。 ・ 子どもたちの次時の活動への思いや願いを大切にしたい内容を設定する。 <p>もの・こととのかかわり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 繰り返し活動できる環境を設定する。 ・ 次時に野菜の先生が来るように設定する。